「顔認識技術の動向 ～ ディープラーニングが精度向上の決め手」(概要)

今日の顔認識技術は、ディープラーニングの活用により、「人の目」を遥かに超えたびっくりするような性能が実現しています。多数の顔画像の中から、真横顔画像を手掛かりに本人の正面顔画像を探し出すこともできるのです。顔画像には６つもの変動要因（緻密度、鮮明度、撮影角度、表情、経年変化、メガネやマスクの有無）があるので、人の手による認識アルゴリズムの明示的な設計が難しい対象でした。このような対象こそ、ディープラーニングを用いて、ニューラルネットワークの中に認識アルゴリズムを暗示的に生成する方法が、大きな効果を発揮できるところなのです。